

地域とともに こんにちは熊日です in 合志

参加費
無料

とき **5月16日(土)** ところ **ヴィーブル**
午前8時30分開場

※内容・時間は変更になる場合があります。

地域フォーラム 午後1時5分～5時(文化会館)

●基調講演 徳野貞雄熊本大学文学部教授

●パネルディスカッション

「人と農 志あわせ まちづくり」(仮題)

パネリスト 大住清昭市長 ほか数人

コーディネーター 平野有益熊日編集局長

メイン会場イベント 午後0時20分～1時

「大庭照子ふれあいコンサート」

展示イベント

「報道写真展」「熊日のふるさと写真館」

「思い出新聞コピーサービス」

参加型イベント 午前10時～午後3時

「新聞エコバッグ作り教室」

合志市民の皆さん、熊日が県内各市を巡回し、地元の皆さんと一緒に新しいまちの未来をフォーラムで語り合い、たくさんのイベントで楽しむ主催行事「地域とともにこんにちは熊日です」を、合志市のご協力で開きます。今回は上天草市に続き12回目です。

詳細は熊日紙面でお知らせします。お問い合わせは熊日日新聞社読者センターまで
☎361-3073、3076

市主催の関連イベント

ウォークラリー「～新緑に誘われて～」

ヴィーブルを起点に、新緑の竹迫路を歩きます。

参加チーム募集!

●とき 5月16日(土)午前9時30分～12時
受付/午前9時30分～ 開始/午前10時～
※雨天中止

●集合場所 ヴィーブル玄関

●コース 6km(予定)

ヴィーブル～竹迫日吉神社～竹迫城跡公園～虚空蔵さん～蛇ノ尾公園～ヴィーブル
2人以上5人までを1チームとし、ポイントを獲得しながらチームでゴールを目指します。

●募集チーム 先着25チーム

●申込方法 下記申し込み先に必要事項(チーム代表者氏名および参加者氏名、年齢、住所、昼間に連絡がとれる電話番号)を電話かFAX、e-mailでお知らせください。

●申込期限 4月24日(金)期限厳守
※ただし募集数に達し次第、申し込みを締め切ります。

●申し込み・問い合わせ先

市長公室 情報広報班(合志庁舎)

☎248-1977 FAX 248-1196

e-mail:kouhou@city.koshi.lg.jp

恵楓園見学ツアー

ハンセン病について学んでみませんか?

●とき 5月16日(土)午前10時～12時

●ところ 菊池恵楓園

●集合 合志庁舎正面玄関前 午前9時40分

※バスで送迎します。※集合時間厳守

●募集人員 30人

●申込方法 詳しくは、下記にお問い合わせください

●問い合わせ先 人権啓発教育課(御代志市民センター) ☎242-1190



ヴィーブルちゃん
まんじゅうコンテスト
最終審査もあるよ!

子ども読書まつり

いろんな体験がいっぱい!

●とき 5月16日(土)午前10時～午後4時

●ところ ヴィーブル2階全域

※詳しくは、23ページをご覧ください。

●問い合わせ先 合志図書館 ☎248-5754

ニュースポーツ大会

地区対抗でカローリングとふらば～るボールバレーにチャレンジ!みんな応援に来てね!

●とき 5月16日(土) 開会式/午前9時～

●ところ ヴィーブル

●問い合わせ先

生涯学習課 スポーツ振興班(ヴィーブル)

☎248-5555

熊本ゴールデンラークス野球教室

都市対抗野球にも出場を果たした実力派実業団チーム「熊本ゴールデンラークス」による野球教室。

地元小学生選抜チーム対象。一般の募集はしていません。

●とき 5月16日(土)

●ところ 総合運動公園野球場

●問い合わせ先

生涯学習課 スポーツ振興班(ヴィーブル)

☎248-5555

地産地消! 合志のとれたて市

新鮮野菜、加工食品、郷土の味! あんもちだご汁などの販売

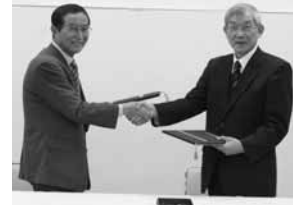
KOSHI CITY 市民のひろば

熊本電波高専と協定締結

3月4日、市と熊本電波高専の間で、協定調印が交わされました。

この締結によって、同高専は市民向け講座などの組織的な取り組みが可能となります。また市では、教員との交流を通じて高専の専門的な知識や情報を提供してもらうことで、市教職員の資質向上につながることを期待されます。

4月18日には、締結後初めての取り組みとして、「わくわく実験講座」が開催されます。(26ページに詳細記事)



協定書が交わされました

ITで地域に貢献

セイブクリーン(株)(東大池)が2009中小企業IT経営力大賞で、優秀賞(全国商工会連合会会長賞)を受賞しました。

IT経営力大賞は、優れたIT経営を実現した企業に贈られるもので、同社はハンディターミナルを導入し、事務を簡素化。効率化を図ることでサービスの向上を実現し、模範的な事例として認められたものです。



社員一同これからも頑張ります

代表取締役社長の坂井清一さんは「これからもITを生かしてまちづくりや地域に貢献できる企業として頑張ります」と話していました。

春の風物詩 竹迫初市

竹迫地区に250年ほど前から伝わる春の風物詩「竹迫初市」が3月1日に合志庁舎前で開催され、多くの人でにぎわいました。

名物のイモ天などの販売のほか、ボランティアバンド「丘リーナ」による演奏があり、来場者は、一足早く春の訪れを感じていました。



にぎわう初市

地域のふれあいを作品に

東京ビデオフェスティバルで、渡辺千恵子さん(御領)の作品「あんもちだご汁はうまかばい」が入賞100選に選ばれました。

この作品は、郷土料理のあんもちだご汁を地域の人たちが一緒につくって楽しむ姿を映したものだ。

このフェスティバルには、世界54の国と地域から2231点の応募があり、ほとんどがプロの作品。そんな中、渡辺さんの作品は「地域活動に携わる人だからこそできた作品。市民ビデオのあるべき姿」と、高い評価を受け、今回の入賞となりました。

渡辺さんは「ビックリしています。これを機会にあんもちだご汁をさらに広めるための活動をしていきたいです」と話していました。



「これからもビデオを撮り続けます」と話す渡辺さん(写真左)

バン格拉ディッシュに派遣

3月16日、青年海外協力隊としてバン格拉ディッシュに派遣される岩井優子さん(泉ヶ丘)が派遣の報告に市役所を訪れました。

岩井さんが、協力隊のことを知ったのは小学生のころ。何かお手伝いができればと今回応募しました。

岩井さんは、平成23年の3月まで現地で感染症予防の支援を行ないます。



市役所を訪れた岩井さん(写真左)

パンデミックに備えて

3月7日、御代志市民センターで「新型インフルエンザ対策トップセミナーinきくち」が開かれました。

セミナーでは、WHO(世界保健機構)とADB(アジア開発銀行)、CDC(米国疾病防疫センター)から新型インフルエンザの研究者を招き、パンデミック(大規模な集団感染)が起こった場合のさまざまな影響に対する対策や危機管理に関する情報の提供が行なわれました。

世界的な専門家の話を聞く機会とあって、会場を訪れた企業や医療、自治体関係者は、メモを取りながら熱心に聞いていました。



WHOによる講演